

● 鉄鋼研究振興資金による研究助成テーマの募集 ●

▶ 応募締切日・平成 3 年 7 月 31 日必着 ◀

本会は鉄鋼に関する学術技術を調査研究し、わが国鉄鋼業の振興発展を目的とした学会であります。本会主催の春秋講演大会における研究発表数をみますと 1981 年には 1430 件であったものが、近年は 1601 件（1988 年）、1714 件（1989 年）、1711 件（1990 年）と活発になっており、鉄鋼科学技術は今更申し上げるまでもなく、目覚ましい進歩発展を遂げております。

しかし、一方、大学における鉄鋼関係研究の現状は、鉄鋼関連の講座数が減少しており、また国からの助成研究費である科学研究費は特に鉄鋼研究に限ってみると 10 年前の 20% にまで落ち込んでおり憂慮すべき状態であります。これを鉄鋼金属の合計でみると 10 年前に比べ 17% 増加してはいるものの、他の分野を含めた総合計の伸び率 40% を大きく下回っております。

このような背景のもとに本会では「大学における鉄鋼研究を振興し、併せて優れた学生が鉄鋼研究に魅力を感じて参集する」ことを支援するために社団法人 日本鉄鋼連盟の運営委員会会社からの 5 億円ならびに本資金設置の趣旨にご賛同の会社からのご寄付により「鉄鋼研究振興資金」を設け、資本の元本により生じる果実を鉄鋼に係わる基礎・基盤的研究テーマに対する助成金の交付に当てることになりました。

本助成金による研究テーマの募集要領等は以下のとおりですが、募集は次ページ以降に説明します「平成 4 年度実施の研究テーマの募集」の中で一括して行いますので、奮ってご応募いただきますようお願いいたします。

記

- 1) 応募資格：国公立大学もしくはそれに準ずる機関の研究者
- 2) テーマ募集方法：公募により毎年 1 回研究テーマを募集。
研究期間は 3 年以内とする。
- 3) 助成金額：1 件当たり 150 万円～500 万円
- 4) 審査方法：企業の代表者を中心とした選考委員会を設置し選考する。なお、運用についてはできるだけ若手研究者を優遇する。
- 5) 使途・報告：使途の詳細については問わない。助成したテーマの研究成果を発表する場合は、日本鉄鋼協会の講演大会または会誌に発表する。